

パレスチナ緊急支援募金 2023



2023年10月7日以降、イスラエルとパレスチナではすでに何千人もの罪のない市民の命が奪われています。イスラエルとパレスチナには3つのYMCAがあり、以前から紛争下にあるこの地域の平和を願い活動をしてきましたが、今回の武力衝突でYMCAの関係者にも犠牲が出ています。世界YMCAの呼びかけで10月19日に緊急オンラインミーティングが行われました。そこではパレスチナで活動しているガザYMCA、東エルサレムYMCA、エルサレム・インターナショナルYMCAの3YMCAより現地の状況の報告と、東エルサレムYMCAからは緊急支援の呼びかけがあり、そして10月24日には世界YMCA総主事カルロス・サンヴィー氏より緊急支援アピールが発信されました。

日本のYMCAではこれらの呼びかけに対し、パレスチナ緊急支援募金を行います。

「私たちに戦争を止める力はない。しかし平和を祈ることはできる。私たちのために、そしてすべての国のために祈ってください。暴力では何も解決せず、むしろエスカレートさせるばかりで、和解を困難にしていく。交渉のステージに戻ることが唯一の解決策です。」と現地YMCAの代表は語っています。パレスチナの地に1日も早い平和が訪れること、多くの人びとのいのちが守られることを祈り、みなさまのご協力をお願い申し上げます。

募金方法

〈銀行振込〉

みずほ銀行 神田支店 普通 1677931
 公益財団法人東京YMCA
 ＊振込時にお名前の前に「パレスチナ」とご記載下さい。

〈Web募金〉(クレジットカード決済)

<https://bit.ly/3ePfjfe>



YMCAは、

世界最大規模の青少年団体です。

世界120の国と地域で展開し、6500万人が参加。地域社会に強く根ざし、人々のウェルビーイング、やりがいのある仕事と環境の創造、持続可能な地球、公正な世界の実現を目指し活動しています。

◆イスラエルとパレスチナにある3つのYMCAについて

ガザ YMCA

2007年から封鎖が続く「天井のない監獄」と言われてきたガザでYMCAは、常に命の危機に脅かされ、移動の自由が全く与えられていないガザの子どもや若者たちに、グループカウンセリングや絵画、演劇、読み聞かせ、音楽やスポーツを通じたレクリエーション活動を提供しています。

東エルサレム YMCA

エルサレム内のパレスチナ自治区にあるYMCAです。紛争や不当な逮捕などによって心身に傷を負った青年たちに、カウンセリングやリハビリテーションプログラムを提供しています。職業訓練学校の運営、女性のための収入向上プログラム、エルサレムとヨルダン川西岸の子どもたちの交流プログラム、紛争で失われたオリーブ畑の植樹プログラムに取り組んでいます。

オリーブ植樹プログラムには、武力によらない平和への取り組みとして日本のYMCAでは「オリーブの木キャンペーン」を展開、これまでに1,000本を超えるオリーブの苗木を送っています。

エルサレム・インターナショナル YMCA

エルサレムの中のイスラエル側にあるYMCAとしてイスラエル人とパレスチナ人の対話の場を設け、双方の憎しみの連鎖を断ち切ろうと活動しています。2014年夏には、エルサレムに住むイスラエル人とパレスチナ人の高校生たちによるYMCA・エルサレム・ユース・コーラスが、日本の音楽関係者の招待により、東京と京都でコンサートを行いました。

2011年3月の東日本大震災の後には、ガザYMCAの子どもたちが日本のYMCAに絵が届き、たくさんの励ましをいただきました。

